



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社ナカヨ

上場取引所 東

コード番号 6715 URL <http://www.nyc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 佳己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理統括本部長 (氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (音声および資料を当社ホームページに掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,663	0.4	397	11.2	495	10.4	271	7.4
2020年3月期	17,735	1.8	357	51.5	449	46.3	253	58.4

(注) 包括利益 2021年3月期 998百万円 (%) 2020年3月期 219百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	61.35		1.5	2.1	2.3
2020年3月期	57.25		1.4	2.0	2.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	24,228	18,522	76.5	4,176.80
2020年3月期	22,580	17,731	78.5	4,006.62

(参考) 自己資本 2021年3月期 18,522百万円 2020年3月期 17,731百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	878	891	222	6,307
2020年3月期	1,798	700	287	6,543

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		50.00	50.00	221	87.3	1.2
2021年3月期		0.00		40.00	40.00	177	65.2	1.0
2022年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00		53.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,700	5.9	360	9.5	460	7.2	330	21.4	74.41

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,794,963 株	2020年3月期	4,794,963 株
期末自己株式数	2021年3月期	360,268 株	2020年3月期	369,312 株
期中平均株式数	2021年3月期	4,432,194 株	2020年3月期	4,422,333 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,780	1.3	38		113	28.8	59	44.8
2020年3月期	12,615	5.0	19	94.6	159	71.0	106	76.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	13.32	
2020年3月期	24.16	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	19,876		15,866		79.8		3,577.78	
2020年3月期	19,037		15,606		82.0		3,526.38	

(参考) 自己資本 2021年3月期 15,866百万円 2020年3月期 15,606百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が制限され、日本経済に大きな影響を与えております。その後、日本経済が段階的に動き出しつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の変異株の拡大による第四波の到来等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するICT市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するテレワーク等新たなビジネススタイルへの移行に向けて、通信インフラ関連の需要は増加しています。また、第5世代移動通信システム(5G)の関連設備等の増加が期待でき、成長の拡大が見込まれているものの、当社の主力商品であるビジネスホン関連の設備投資においては、リプレイス需要が中心であり大幅な売上増加が見込めない状況にあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響によって対面での営業活動や設置工事が制限を受け、着工件数等減少傾向にあります。

このような状況下で、当社グループは2018年4月からスタートした「第四次中期経営計画」の最終年度を迎え、2020年12月25日に公表しております「業績予想及び配当予想ならびに中期経営計画の経営数値目標の修正に関するお知らせ」のとおり経営数値目標の修正を実施いたしました。第四次中期経営計画では、『お客様のビジネスの発展をサポートする会社』を目指し、重点課題である「事業規模の拡大」と「経営体質の強化」に取り組んでまいりました。

「事業規模の拡大」に向けては、新型コロナウイルス感染症予防として、テレワークの機能を強化したNYC-Si エンハンスStep7の発売やwithコロナを見据えた商品提供を行い、営業強化に努めております。引き続き更なる成長発展を目指して、従来型の商品提供と共に、サポートサービスの拡充や、IoT関連の商品開発・機能強化を継続してまいります。「経営体質の強化」においては、スマート工場化や製造革新活動、管理部門によるRPAツールの導入・運用等により生産性の向上に注力してまいります。

SDGsやESGへの取り組みについても重要な経営課題として認識しており、当社グループの中長期的な成長による持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響については、当社グループでは、対面での営業活動の他にお客様向けに新商品紹介の展示会やセミナーをWeb上で行う「NAKAYOウェビナー」を開催する等の営業活動を行ってきたものの、新規顧客開拓や設置工事関係の遅れ等による減少分を補いきれず、前連結会計年度より売上高が減少しております。

その結果当連結会計年度の業績につきましては、売上高17,663百万円(前期比0.4%減)となりました。利益面については、売上高の減少及びソフトウェア取得による償却費が増加したものの、その他の経費削減により、営業利益397百万円(前期比11.2%増)、経常利益495百万円(前期比10.4%増)、固定資産廃棄損を特別損失として計上した為、親会社株主に帰属する当期純利益271百万円(前期比7.4%増)となりました。

(参考 個別業績)

当事業年度の業績につきましては、売上高12,780百万円(前期比1.3%増)となりました。利益面については、ソフトウェア取得による償却費が増加したこと等により、営業損失38百万円(前事業年度は営業利益19百万円)、経常利益113百万円(前期比28.8%減)、固定資産廃棄損を特別損失として計上した為、当期純利益59百万円(前期比44.8%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ1,648百万円増加し、24,228百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ525百万円増加し、15,329百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少241百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加381百万円、原材料及び貯蔵品の増加237百万円、商品及び製品の増加90百万円、流動資産の「その他」に含まれる未収入金の増加61百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1,122百万円増加し、8,898百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加598百万円、退職給付に係る資産の増加564百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ857百万円増加し、5,705百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ495百万円増加し、4,408百万円となりました。これは主に、未払金の減少86百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加382百万円、電子記録債務の増加237百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ361百万円増加し、1,296百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の増加341百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ790百万円増加し、18,522百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加422百万円、退職給付に係る調整累計額の増加303百万円があったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ235百万円減少し、6,307百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、前連結会計年度末に比べ919百万円減少し、878百万円(前期比51.1%減)となりました。これは主に、売上債権の増加額381百万円、たな卸資産の増加額306百万円があったものの、仕入債務の増加額620百万円、税金等調整前当期純利益455百万円、ソフトウェア償却費425百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、前連結会計年度末に比べ190百万円増加し、891百万円(前期比27.2%増)となりました。これは主に、ソフトウェアの取得による支出584百万円、有形固定資産の取得による支出308百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、222百万円(前期比22.5%減)となりました。これは主に、配当金の支払額221百万円があったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第77期 2018年3月期	第78期 2019年3月期	第79期 2020年3月期	第80期 2021年3月期
自己資本比率 (%)	76.6	78.1	78.5	76.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	35.9	27.5	28.4	28.2
債務償還年数 (年)	0.4	0.3	0.3	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	5,589.1	6,575.6	7,303.1	3,498.8

(注) ・自己資本比率：自己資本／総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

・債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期に係るキャッシュ・フロー関連指標については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及により、新型コロナウイルス感染症の収束が期待されるものの、変異株の拡大や半導体等の一部部材の供給不足によるリスク要因もあり、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

そんな中、当社グループは2021年度をスタートとする第五次中期経営計画を策定し、

① 弊社が長年培ってきた音声・画像等の情報伝送技術や製造能力を活用し、社会の課題解決と発展に寄与する製品・サービスを創出する

② グループ全体で徹底したコスト管理を行い、安定的に収益を生み出せる経営体質へと改善する

③ 社員がナカヨグループで働くことに「喜び」や「やりがい」を感じられる環境を構築する

を基本方針として活動していく所存です。

現時点での2022年3月期の業績の見通しにつきましては、売上高18,700百万円、営業利益360百万円、経常利益460百万円、親会社株主に帰属する当期純利益330百万円を予想しております。

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

(新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報)

①部品調達、金型等の固定資産に関するリスク

部品、固定資産等の調達は世界中多岐にわたっており、新型コロナウイルス感染症により、サプライチェーンが寸断され調達に支障をきたし、代替部品の調達もできない場合、市場に製品を供給できなくなる可能性があります。

②従業員が感染するリスク

主に製造、開発を行っている当社工場における従業員が感染した場合、消毒などに必要な期間や、従業員の自宅待機等により工場の操業停止を余儀なくされ、市場に製品を供給できなくなる可能性があります。

③消費動向に関するリスク

新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、ICT市場は新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するテレワーク等新たなビジネススタイルへの移行に向けて、通信インフラ関連の需要は増加しているものの、今後日本経済の景気が大きく低迷した場合、消費者の節約志向・低価格志向が強まることで過度の価格競争に陥り、適切な採算を確保できなくなる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,618	6,377
受取手形及び売掛金	5,795	6,177
商品及び製品	743	833
仕掛品	428	406
原材料及び貯蔵品	1,060	1,298
その他	165	243
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	14,803	15,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,525	4,573
減価償却累計額	△3,275	△3,375
建物及び構築物 (純額)	1,249	1,198
機械装置及び運搬具	1,640	1,730
減価償却累計額	△1,325	△1,428
機械装置及び運搬具 (純額)	315	302
土地	984	984
その他	2,502	2,504
減価償却累計額	△2,258	△2,278
その他 (純額)	244	225
有形固定資産合計	2,793	2,711
無形固定資産		
ソフトウェア	778	901
その他	0	0
無形固定資産合計	778	901
投資その他の資産		
投資有価証券	2,376	2,974
退職給付に係る資産	1,232	1,796
その他	599	517
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	4,203	5,286
固定資産合計	7,776	8,898
資産合計	22,580	24,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,158	1,540
電子記録債務	1,494	1,732
未払金	491	404
未払法人税等	125	115
製品保証引当金	99	83
賞与引当金	276	281
その他	268	250
流動負債合計	3,913	4,408
固定負債		
繰延税金負債	433	774
その他	501	521
固定負債合計	934	1,296
負債合計	4,848	5,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,535	4,539
利益剰余金	7,742	7,793
自己株式	△390	△381
株主資本合計	16,795	16,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,410
退職給付に係る調整累計額	△51	252
その他の包括利益累計額合計	936	1,662
純資産合計	17,731	18,522
負債純資産合計	22,580	24,228

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	17,735	17,663
売上原価	14,201	14,181
売上総利益	3,533	3,481
販売費及び一般管理費	3,175	3,083
営業利益	357	397
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	75	78
受取保険金	14	5
その他	30	36
営業外収益合計	120	120
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	15	2
投資事業組合運用損	4	8
為替差損	5	4
その他	2	6
営業外費用合計	29	22
経常利益	449	495
特別損失		
固定資産廃棄損	-	40
特別損失合計	-	40
税金等調整前当期純利益	449	455
法人税、住民税及び事業税	159	144
法人税等調整額	36	39
法人税等合計	195	183
当期純利益	253	271
親会社株主に帰属する当期純利益	253	271

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	253	271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△311	422
退職給付に係る調整額	△161	303
その他の包括利益合計	△472	726
包括利益	△219	998
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△219	998

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,909	4,528	7,776	△402	16,811
当期変動額					
剰余金の配当			△286		△286
親会社株主に帰属する当期純利益			253		253
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		6		12	18
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	6	△33	11	△15
当期末残高	4,909	4,535	7,742	△390	16,795

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,299	109	1,408	18,220
当期変動額				
剰余金の配当				△286
親会社株主に帰属する当期純利益				253
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				18
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△311	△161	△472	△472
当期変動額合計	△311	△161	△472	△488
当期末残高	987	△51	936	17,731

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,909	4,535	7,742	△390	16,795
当期変動額					
剰余金の配当			△221		△221
親会社株主に帰属する当期純利益			271		271
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		9	14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	4	50	9	64
当期末残高	4,909	4,539	7,793	△381	16,859

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	987	△51	936	17,731
当期変動額				
剰余金の配当				△221
親会社株主に帰属する当期純利益				271
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	422	303	726	726
当期変動額合計	422	303	726	790
当期末残高	1,410	252	1,662	18,522

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	449	455
減価償却費	385	401
ソフトウェア償却費	369	425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△72	△15
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△45	△135
受取利息及び受取配当金	△75	△78
支払利息	0	0
固定資産廃棄損	0	42
売上債権の増減額 (△は増加)	480	△381
たな卸資産の増減額 (△は増加)	447	△306
仕入債務の増減額 (△は減少)	△273	620
その他	188	△76
小計	1,854	951
利息及び配当金の受取額	75	78
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△177	△192
法人税等の還付額	46	40
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,798	878
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70	△76
定期預金の払戻による収入	70	76
有形固定資産の取得による支出	△273	△308
ソフトウェアの取得による支出	△389	△584
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	1	0
その他	△38	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△700	△891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△286	△221
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287	△222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	810	△235
現金及び現金同等物の期首残高	5,732	6,543
現金及び現金同等物の期末残高	6,543	6,307

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響に関する開示

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の当社グループへの影響に関する収束時期等の仮定について、2020年9月頃にはある程度まで回復するものと仮定しておりました。しかしながら、第3四半期連結会計期間において、2022年3月期の一定期間にわたり影響が継続し、その後徐々に収束していくものと仮定を変更して、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

当第4四半期連結会計期間において、仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)及び当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,006円62銭	4,176円80銭
1株当たり当期純利益	57円25銭	61円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	253	271
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	253	271
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,422	4,432

(重要な後発事象)

該当事項はありません。